

第44回もも脳ネット運用会議 議事録

- ・開催日時：平成28年9月21日（水）19：00～20：00
- ・開催場所：岡山赤十字病院 センター棟4階 研修室
- ・議長：宮森 政志（幹事病院：岡山光南病院）
- ・書記：西村 敦代（幹事病院：岡山光南病院）

【出席者】（五十音順）

赤磐医師会病院（中村 Ns、道越 MSW）

氏平医院（氏平 Dr）

王子脳神経外科（田丸 Ns、天野 CM）

岡村一心堂病院（川端 OT、山本 Ns、木船 MSW）

岡山医療センター（奈良井 Dr、久米 PT、時國 Ns、永久 Ns、丸石 Ns、横田 Ns、高塚 MSW）

岡山協立病院（藤井 OT、木村事務）

岡山旭東病院（辻井 Ns、片岡 PT、野間 OT、白澤事務、白神 MSW）

岡山済生会総合病院（高中 Ns、遠藤 PT、新居事務、小川 MSW）

岡山西大寺病院（三浦 PT、田中 PT、福田 MSW）

岡山市立市民病院（宮地 PT、南條 Ns、栗原 Ns、大久保 MSW）

岡山赤十字病院（岩永 Dr、西本 Dr、井並 Ns、松野 Ns、高原 Ns、徳永 Ns、山田 Ns、橘 MSW、中野 MSW、開原 MSW）

岡山赤十字病院玉野分院（四方 MSW）

岡山光南病院（宮森 Dr、松井 Ns、内山 Ns、知野見 PT、中尾 OT、平川 MSW、西村 MSW）

岡山大学病院（石橋 MSW）

岡山中央病院（福場 MSW、林 MSW）

岡山中央奉還町病院（津田 PT、古田 MSW）

岡山東部脳神経外科病院（柏 Ns、山根 Ns、伴 OT、河野 PT、石田 MSW、山本 MSW）

岡山東中央病院（安積事務、中野 MSW）

岡山リハビリテーション病院（森田 Dr、児玉 MSW）

岡山ろうさい病院（柳原 Ns、中西 Ns、香川 Ns、内田 MSW）

梶木病院（玉木 Ns、柏木 MSW）

勝山病院（萬代 MSW）

金川病院（安藤 PT、森重 MSW）

こうなんクリニック（武南事務）

コープリハビリテーション病院（佐藤 PT）

近藤病院（初岡 MSW）

川崎医科大学附属川崎病院（井上 Dr、大森 Ns、山本 Ns、小坂 Ns、山中 Ns、中野 Ns、

富田 MSW、潮 MSW、筒井 MSW、橋本 MSW)
草加病院 (杉山事務、河井 Ns)
心臓病センター榊原病院 (林 Dr)
倉敷記念病院 (中野 MSW)
倉敷成人病センター (飛矢事務)
光生病院 (内田 Ns、丹正 MSW)
児島中央病院 (田中 PT、野田事務、安田 MSW)
済生会吉備病院 (坪井 Ns、田貝 PT、岩藤 MSW)
佐藤病院 (宇民 MSW)
しげい病院 (高山 Ns、河原事務、小西 MSW)
重井医学研究所附属病院 (花木事務、中井 MSW)
高梁中央病院 (川上 OT、石村 MSW)
田尻病院 (河本事務、森川 PT、青木 PT)
玉野市立玉野市民病院 (黒原 PT、細川 Ns、伊瀬 MSW)
たまメディカルリハビリテーションクリニック (佐伯事務)
津山第一病院 (万代 PT、横山事務)
藤田病院 (村上 PT、林 MSW)
宮本整形外科病院 (吉房 MSW)
竜操整形外科病院 (今村 PT、次田 Ns)
渡辺病院 (池田 MSW)
〈在宅ワーキンググループ〉
岡山市歯科医師会 (角谷 Dr、相坂 Dr)
都窪歯科医師会 (山本 Dr)
岡山県介護支援専門員協会 (丸田 CM)

計	49 施設	118 名
医療機関	46 施設	114 名
在宅グループ	3 施設	4 名

記

1.運用状況報告

- ・大腿骨頸部骨折パス (岡山赤十字病院：高木医師)
平成 28 年 3 月 1 日から平成 28 年 5 月 31 日までのデータを集計
※頸部骨折運用状況 (<http://momono-net.jp/>) 参照
- ・脳卒中パス (岡山赤十字病院：岩永医師)
平成 28 年 3 月 1 日から平成 28 年 5 月 31 日までのデータを集計
※脳卒中パス運用状況 (<http://momono-net.jp/>) 参照

2. もも脳ネットコアメンバー会議（8/16開催）の報告

- ・連携パス改訂について（川崎医科大学附属川崎病院：井上医師）

連携パス改訂については現在最終段階であり、現在ワーキンググループの病院が動作確認を行っている。9月中に最終点検を終了し10/1よりもも脳ネットのホームページにアップロード、各病院がダウンロードして使用開始とする。

- ・もも脳ネット通信について（川崎医科大学附属川崎病院：井上医師）

金川病院、大森医師より次回のもも脳ネット理事会にて詳細を報告予定。

- ・研修会の企画・運営について（川崎医科大学附属川崎病院：井上医師）

前年度まで行っていた県民フォーラムと言う形ではなく、在宅医療者向けの岡山県の事業として行っていく。今年度は川崎医科大学附属川崎病院が事務局を担当。

平成29年2月19日（日）、3月18日（土）に岡山みらいホールにて研修会を行う。みらいホールの会場を9:00～17:00で予約済み。研修会は10:00～16:00（間に1時間～30分の休憩を入れる）で行う。

各病院が退院支援について様々な取り組みを行っているが、その取り組みについて急性期病院8病院、回復期・維持期病院6病院、更にこの地域の退院支援向上のための在宅支援の取り組みについて訪問看護ステーション、介護支援専門員協会からそれぞれ20～30分程度の発表をしていただく。合わせて18程度の機関からの発表となるため、2回に分けて行うこととする。

当日スタッフについては必要であればボランティアを募る。

県民フォーラムのようなブースは作らない方向ではあるが、有志で発表希望があればスペースを確保することは可能。

意見・質問等あれば川崎医科大学附属川崎病院事務局へ。その内容については11/15に行われる第25回コアメンバー会議（理事会）にて報告する。

3. ミニレクチャー（岡山介護支援専門員協会：丸田ケアマネジャー）

「介護予防・日常生活支援総合事業」について

- ・要支援1、2の方がこの事業の対象となり、今後は訪問介護と通所介護について市町村の実情に応じた取り組みとなる。通称「新総合事業」と言われており2017年度より全ての自治体が開始する。すでに倉敷市等では事業を開始しており、岡山市は来年4月～開始。
- ・現在は利用する側として受け身でいた方が今度は支える側となる。いかに高齢者が支える側に回るかが課題。
- ・中学校区を1として地域ごとで行う事業。
- ・これらのサービスは介護保険からのサービス給付として行っていたが、このままで

は介護保険制度が破綻してしまう状況であり、各市町村が現状調査をしている段階。

- ・今までは、介護保険の申請を行い、認定を受け、サービスを利用していたが、今後は介護保険の申請をせずに訪問介護と通所介護のサービスが受けられる。(その他のサービスは今まで通り)「はい」「いいえ」で答える基本チェックリストの用紙にチェックをするのみで利用可能。CMにとっては煩雑な方法であるため、居宅のCMは要支援の方が新規でサービス利用を希望された場合に受け入れを断り地域包括支援センターへ戻すと言うケースも出始めている。
- ・今後サービスがA型とB型に名称が変更となり、A型は今までの介護保険サービスで行っていたサービスより介護報酬が低いもの、B型は住民主体の自主活動でボランティア主体であり、現在地域で行っているサロン活動のようなもの。(現在地域で行っているサロン会に参加されている方の意見としては、自分たちのことで精一杯であり、現在行っているサロンのリズムが崩れると不安の声もある)
- ・すでに運用を開始している総社市では、住民運営の「体操の集い」が徒歩圏内で110会場出来ている。
- ・この事業については、厚生労働省のホームページにも詳細掲載されている。

4.その他

特に無し

5.今後の会議日程について

第25回コアメンバー会議(理事)

日 時：平成28年11月15日(火) 19:00

場 所：川崎医科大学附属川崎病院 北館2階 ホール

第45回もも脳ネット運用会議(運用総会)

日 時：平成28年12月21日(水) 19:00

場 所：岡山医療センター 8階ホール

幹事病院：岡山市立市民病院

以上